

事業実績書

令和5年3月31日

団体名 綾部市市民憲章推進協議会

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのか など、事業の趣旨や目的を 記入してください。)</p>	<p>綾部市市民憲章（昭和49年11月制定）の広報啓発活動を行い、地域や市民団体等と連携して実践活動に取り組むことを目的とする。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>市民憲章推進事業</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>593,777円 (292,000円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費 に補助金が充当されるか記 入してください。)</p>	<p>次のとおり市民憲章の普及、啓発等の事業経費に充当した。 ・研修会の開催 ・市民憲章PR活動</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>令和4年4月1日～令和5年3月31日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>綾部市内</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容につ いて記入してください。)</p>	<p>○主催事業 ・市民憲章の周知を図るための研修会や市民憲章フェスタの開催 ・新聞、FMいかる等を活用したPR ・市民憲章推進ツール作成 ・卒業を控えた市内中学3年生に啓発クリアファイルを贈呈 ○共催事業等 ・世界連邦推進綾部市小・中学生ポスター作文コンクール（共催） ・綾部市民平和祈願の集い（共催） ・あやべ夏あかりへの協力 ・地球市民の集い（共催） ・元旦国旗掲揚式（参加）</p>
<p>補助金の効果（成果） (計画書では期待できる効果 を、実績書では得られた成 果を記入してください。)</p>	<p>市民憲章の趣旨を広め、知ってもらいきっかけづくりとして、子ども向けのイベント「市民憲章フェスタ」を開催することができた。 また、京都工芸繊維大学との連携で子どもにも活用できる市民憲章推進ツールを作成し、ゲームを通して市民憲章を理解してもらえる環境を整備することができた。</p>

様式第4号（第3条及び第7条関係）

収支計算書

令和5年3月31日

団体名 綾部市市民憲章推進協議会

(単位 円)

収入の部	区分	予算額	収入済額	明細
	補助金	292,000	392,000	綾部市補助金 292,000 みんなであやべを盛り上げよう補助金（市民憲章フェスタ） 100,000
	自己資金	358,000	201,777	
	合計	650,000	593,777	
支出の部	区分	予算額	支出済額	明細
	事業費	650,000	593,777	会員向け研修会 6,300 新聞・ラジオ広告料 29,800 市民憲章フェスタ 235,892 夏あかり資材代 29,985 啓発ツール 290,000 部会会議室使用料 1,800
	合計	540,000	593,777	
差引		0	0	